

(証券コード 9385) ショーエイコーポレーション

2020年3月期

決算発表補足資料

2020年5月15日

新型コロナ・ウイルス感染症の影響について

新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、罹患されている方々の一刻も早い回復を願っております。また医療従事者をはじめ感染拡大防止に携わる皆様に、深く感謝申し上げます。

当社における新型コロナウイルス感染症による事業活動への影響については、当社の主要な商品・製品・原材料が中国、タイ等海外から調達しているため、現地の状況が懸念されておりましたが、中国の協力工場は今年2月の閉鎖状態から現時点ではほぼフル稼働状態に戻り、連結子会社のタイ工場においても、緊急事態宣言が発令される中、タイ政府の方針に従い安全対策を実施し操業を継続しており、現時点において海外での生産、供給体制に大きな支障は出ておりません。

しかし緊急事態宣言が延長される中で、新型コロナウイルス感染拡大による国内外の経済の停滞に留まらず、消費動向等々、その影響は大きいものと考えておりますが、当社に対する影響を正確に予測することは困難であり、今後の新型コロナウイルス感染症の影響の程度や期間が不透明な状況の中、2021年3月期連結業績見通しは変動する可能性もあり、その場合には速やかに開示いたします。

当社グループの感染予防対策として、手洗い、マスク着用の徹底、咳エチケットの遵守、毎日の検温、在宅勤務、テレワークの実施、時差出勤の実施、対面会議等の削減、国内外出張の禁止、不要不急の外出自粛の徹底等政府や自治体をはじめ関係機関の方針に基づき、従業員その家族の安全確保ならびに感染拡大防止、事業継続のため全力を挙げて取り組んでおります。

目次

2020年3月期の業績

P. 4

今期の見通し

P.15



2020年3月期の業績



2020年3月期通期の業績(連結)

	2020年3月期実績				2020年3月期予算		2019年3月期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	19,115	100.0	100.6	107.3	19,000	100.0	17,807	100.0
売上原価	15,456	80.9	100.8	106.7	15,327	80.7	14,490	81.4
売上総利益	3,659	19.1	99.6	110.3	3,673	19.3	3,317	18.6
販売管理費	3,031	15.9	102.0	108.8	2,972	15.6	2,785	15.6
営業利益	628	3.3	89.6	118.0	700	3.7	532	3.0
経常利益	632	3.3	92.6	126.2	682	3.6	501	2.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	406	2.1	91.5	127.8	443	2.3	317	1.8
1株当たり 当期純利益(円)	64.01	-	-	-	67.84	-	48.66	-

売上高、売上総利益はほぼ当初の見通し通りとなった。しかしながら新型コロナウイルスをはじめとする要因により株式をはじめ市況の崩れで、退職給付引当金 前年比▲82百万円、投資有価証券評価 ▲20百万円等となり営業利益以下はその分、予算に達し得なかった。

セグメント別 2020年3月期通期の業績

	2020年3月期実績				2020年3月期予算		2019年3月期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	19,115	100.0	100.6	107.3	19,000	100.0	17,807	100.0
パッケージ事業	8,230	43.1	110.0	99.7	7,480	39.4	8,252	46.3
メディアネットワーク事業	4,339	22.7	98.0	103.2	4,430	23.3	4,205	23.6
日用雑貨品事業	7,804	40.8	107.9	114.2	7,236	38.1	6,832	38.4
セグメント間の内部売上高	▲1,258	▲6.6	—	—	▲146	▲0.8	▲1,482	▲8.3

パッケージ事業は82億30百万円、前期比22百万円の減収。メディアネットワーク事業は43億39百万円、前期比1億34百万円の増収。日用雑貨品事業は78億4百万円、前期比9億72百万円の増収。予算に対してはパッケージ事業、日用雑貨品事業が達成している。

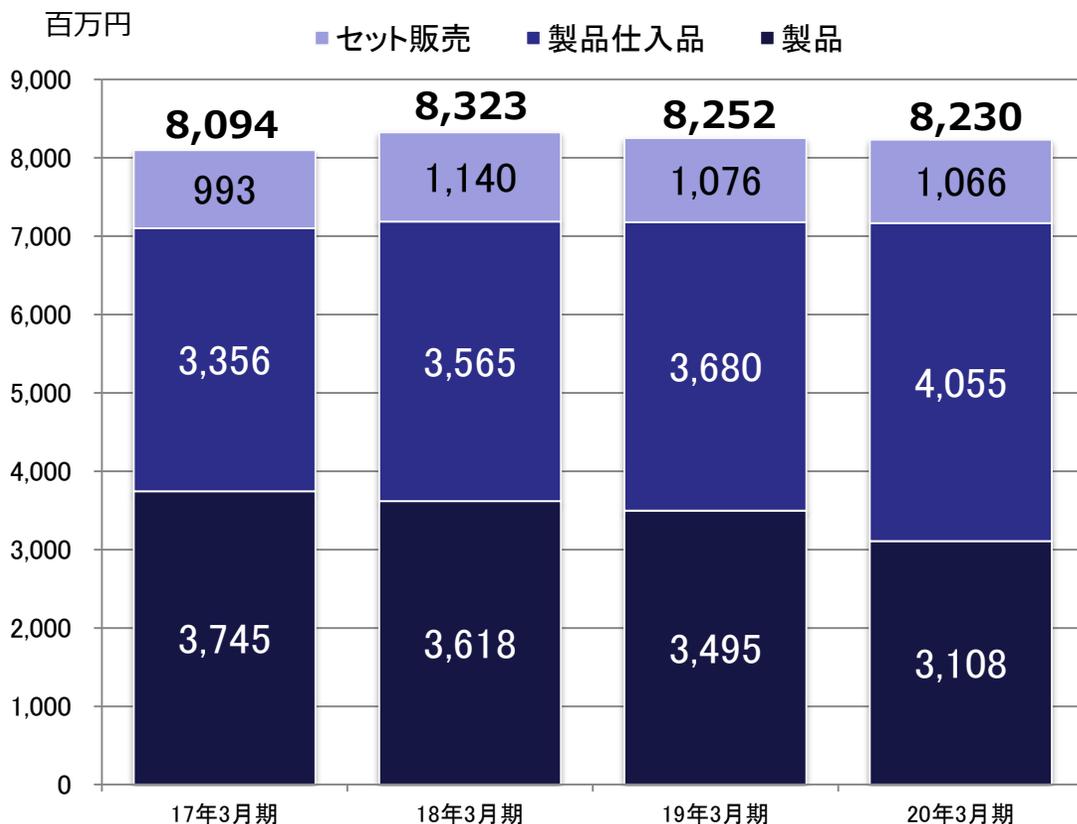
パッケージ事業 2020年3月期通期の業績

	2020年3月期実績				2020年3月期予算		2019年3月期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	8,230	100.0	110.0	99.7	7,480	100.0	8,252	100.0
製品	3,108	37.8	85.2	89.0	3,650	48.8	3,495	42.4
製品仕入品	4,055	49.3	154.8	110.2	2,620	35.0	3,680	44.6
セット販売	1,066	13.0	88.1	99.0	1,210	16.2	1,076	13.1
売上総利益	1,643	20.0	101.3	100.0	1,623	21.7	1,635	19.8
セグメント利益	543	6.6	73.3	84.9	742	9.9	640	7.8

※百万円未満切り捨て

パッケージ事業：

製品売上・製品仕入品：パッケージ（袋）等の包装資材の企画、製造、販売
※自社製品は「製品」、他社製品は「製品仕入品」に区分
セット販売：お客様の製商品をパッケージ（袋）等に包装加工



◎大口先開拓、新規・休眠開拓に注力したものの10月後半より受注が減少する。ネオパック・サイドシールは数量が5.9%減少した。製品売上は前期比3億86百万円、11.0%減少。

◎製品仕入品売上は販促品等の販売が堅調で、前期比3億74百万円、10.2%の増加。

◎セット販売売上は、取引件数が増加し、中でも充填案件は増加し増益となったが、売上は若干の減少となった。前期比10百万円、1.0%の減少。

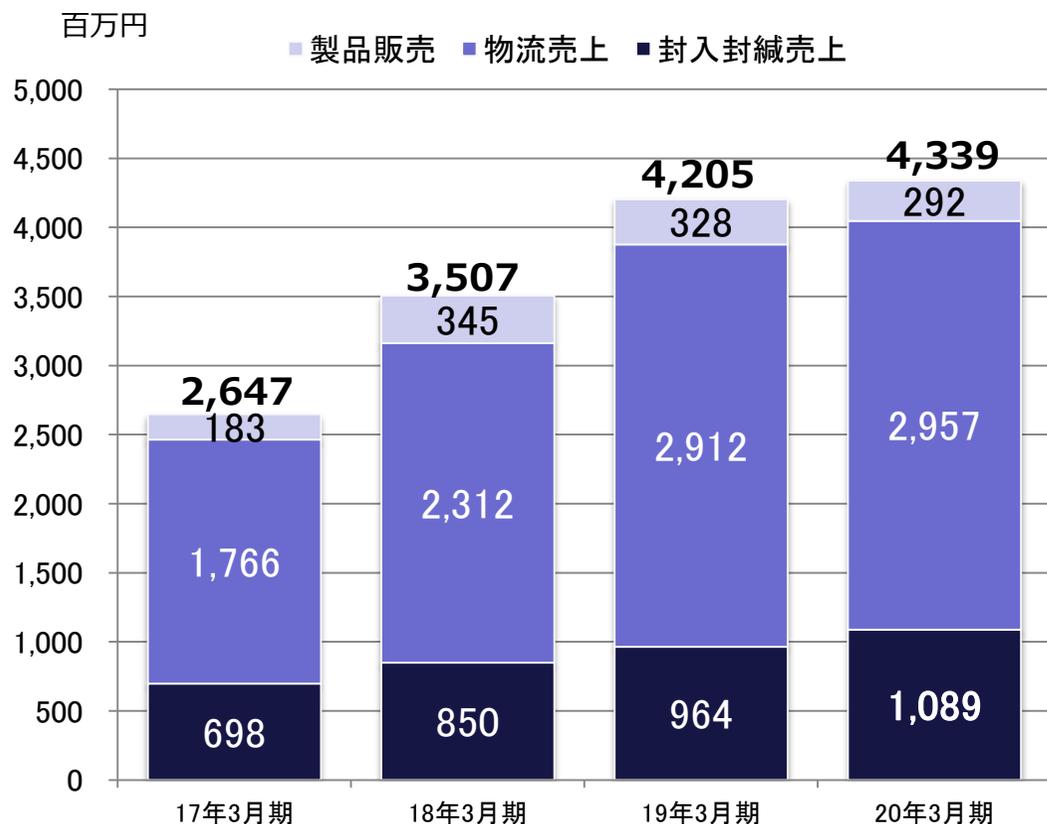
メディアネットワーク事業 2020年3月期通期の業績

	2020年3月期実績				2020年3月期予算		2019年3月期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	4,339	100.0	98.0	103.2	4,430	100.0	4,205	100.0
封入封緘	1,089	25.1	106.3	113.0	1,025	23.1	964	22.9
物流	2,957	68.2	97.8	101.6	3,025	68.3	2,912	69.3
製品販売	292	6.7	76.9	89.0	380	8.6	328	7.8
売上総利益	406	9.4	114.9	127.4	354	8.0	319	7.6
セグメント利益	206	4.8	115.5	132.3	179	4.0	156	3.7

※百万円未満切り捨て

メディアネットワーク事業：

封入封緘売上：お客様のカタログや冊子を封入封緘
物流売上：封入封緘したものを民間メール便、日本郵政に委託して送付
製品販売：封筒や封入物の企画・制作



- ◎販促品を中心としたビジネスを進めた結果、増収増益で利益率も好転した。
- ◎充填セット作業を取り入れ、中小口案件の増加、新規顧客開拓等により、封入封緘売上は前期比1億25百万円、13.0%増加した。
- ◎物流売上は、前期比45百万円、1.6%増加した。
- ◎製品販売もスポット品の獲得など健闘したが10月以降の受注が減少し、前期比36百万円、11.0%減少した。

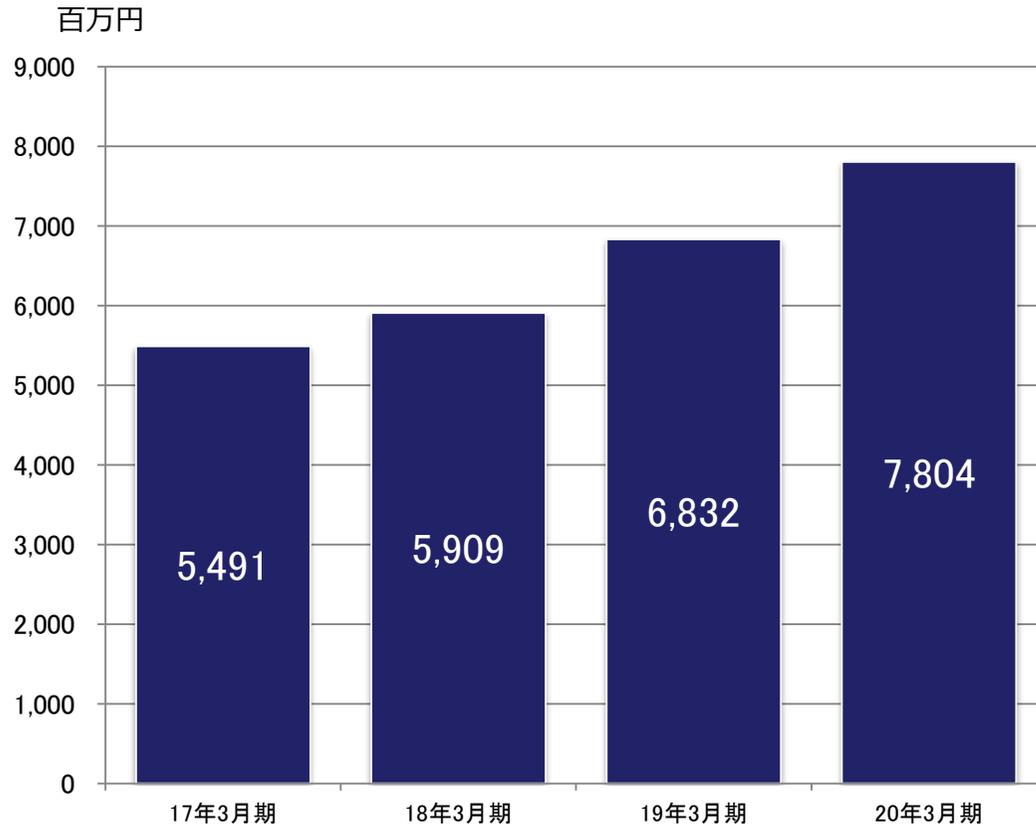
日用雑貨品事業 2020年3月期通期の業績

	2020年3月期実績				2020年3月期予算		2019年3月期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	7,804	100.0	107.9	114.2	7,236	100.0	6,832	100.0
売上総利益	1,595	20.4	113.6	119.3	1,404	19.4	1,337	19.6
セグメント利益	371	4.8	123.8	109.6	300	4.2	338	5.0

※百万円未満切り捨て

日用雑貨品事業：

- ・ 日用雑貨品の企画販売が主力。
- ・ 商品仕入れにおいて海外協力メーカーとの強いパイプによる高い原価逡減力と仕入ノウハウを完備。
- ・ 100円ショップ、量販店等の専門店がお客様



◎ 消耗品を中心に新商品の投入を積極的に進め、海外協力メーカーとのパイプによる商品調達力の向上や商品企画開発力の向上に努めたこと、または販路を地方のドラッグストアに進めていったことから、100円ショップやドラッグストア向けの販売が増加。運賃比率も低減した。

◎ 売上は堅調に推移し、前期比9億72百万円、14.2%増加した。

◎ 利益も売上総利益率0.8%向上した。

※百万円未満切り捨て

財政状態(貸借対照表主要科目) (連結)

	2019年3月期末		2020年3月期末			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
(流動資産)	6,032	67.3	6,336	70.1	304	105.0
現金及び預金	558	6.2	874	9.7	315	156.5
受取手形及び売掛金	2,709	30.2	2,852	31.5	143	105.3
たな卸資産	1,913	21.4	1,876	20.8	△37	98.1
その他流動資産	850	9.5	733	8.1	△117	86.2
(固定資産)	2,926	32.7	2,701	29.9	△225	92.3
(繰延資産)	-	-	-	-	-	-
資産合計	8,959	100.0	9,037	100.0	78	100.9
(流動負債)	5,524	61.7	5,732	63.5	207	103.8
(固定負債)	826	9.2	609	6.7	△217	73.7
負債合計	6,351	70.9	6,341	70.2	△10	99.8
純資産合計	2,607	29.1	2,695	29.8	88	103.4
負債純資産合計	8,959	100.0	9,037	100.0	78	100.8

※百万円未満切り捨て

キャッシュ・フローの概要 (連結)

	2019年3月期 (百万円)	2020年3月期 (百万円)	主な要因
営業キャッシュ・フロー	79	440	税金等調整前当期純利益613百万円、減価償却費188百万円、仕入債務の増減額▲398百万円
投資キャッシュ・フロー	▲ 131	▲ 55	有形固定資産の取得による支出▲34百万円 投資有価証券の取得による支出▲12百万円
フリーキャッシュ・フロー	▲ 52	385	-
財務キャッシュ・フロー	▲ 33	▲ 73	借入金の純増減額390百万円、自己株式の取得による支出▲234百万円、リース債務の返済による支出▲96百万円、配当金の支払額▲131百万円
現金及び現金同等物の増減額	▲ 87	315	-
現金及び現金同等物の期首残高	646	558	-
現金及び現金同等物の期末残高	558	874	-

※百万円未満切り捨て

今期の見通し



2021年3月期の業績見通し

	2021年3月期(予)			2020年3月期(実)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	20,861	100.0	109.1	19,115	100.0
売上原価	16,746	80.3	108.3	15,456	80.9
売上総利益	4,115	19.7	112.5	3,659	19.1
販売管理費	3,246	15.6	107.1	3,031	15.9
営業利益	869	4.2	138.4	628	3.3
経常利益	833	4.0	131.8	632	3.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	541	2.6	133.3	406	2.1

売上高は9.1%の成長を見込んでいる。高収益事業へのシフトを進めるものの為替及び原油価格の変動を考慮し売上総利益率は0.6%向上とし、販管費の抑制によって営業利益率等の改善を進める。

セグメントの見直しについて

現在の事業セグメントは各セグメントが入り組んできており、実態を表せにくくなっており、来期から事業セグメントを現状の「パッケージ事業」「メディアネットワーク事業」「日用雑貨品事業」から「営業促進支援事業」「商品販売事業」に変更する。

「営業促進支援事業」

- ・外袋をはじめ企画から配送に至るまでの得意先の営業をより促進させるための商品・サービスの提供また支援する事業である。従来の「パッケージ事業」「メディアネットワーク事業」をベースとしている。

「商品販売事業」

- ・100円ショップやドラッグストア、小売販売店に対して商品を提供する事業である。従来の「日用雑貨品事業」をベースとしている。

◎(参考) 前期(2019年3月期)、当期(2020年3月期)を「営業促進支援事業」「商品販売事業」のセグメントに分類したもの。

	2019年3月期	
	金額	構成比
売上高	17,807	100.0
売上総利益	3,317	18.6
営業利益	532	3.0

営業促進支援事業		商品販売事業		その他	連結調整	本社
金額	構成比	金額	構成比			
10,489	100.0	7,484	100.0	24	▲ 190	
1,747	16.7	1,555	20.8	17	▲ 2	
873	8.3	260	3.5	17	▲ 102	▲ 516

	2020年3月期	
	金額	構成比
売上高	19,115	100.0
売上総利益	3,659	19.1
営業利益	628	3.3

営業促進支援事業		商品販売事業		その他	連結調整	本社
金額	構成比	金額	構成比			
10,526	100.0	8,761	100.0	24	▲ 196	
1,741	16.5	1,937	22.1	17	▲ 36	
718	6.8	428	4.9	17	▲ 25	▲ 510

2021年3月期の業績見通し(セグメント)

	2021年3月期(予)			2020年3月期(実)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	20,861	100.0	109.1	19,115	100.0
営業促進支援事業	11,399	54.7	108.3	10,526	55.1
商品販売事業	9,451	45.3	107.9	8,761	45.8
その他	24	0.1	100.0	24	0.1
セグメント間の内部売上高	△14	△0.1	-	△196	△1.0
売上総利益	4,115	19.7	112.5	3,659	19.1
セグメント利益	869	4.2	138.4	628	3.3

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高にはセグメント間の内部売上高を含んでおります

配当予想および株主優待制度

1 株当たり期末配当予想および株主優待制度について下記のとおりです。

◎配当

	年間配当金
	期末
今回予想	20円00銭（普通配当 20円00銭）

◎株主優待制度

	変更後
対象株主	毎年3月31日現在、9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単元（100株）以上を保有する株主様
株主優待	QUOカード（クオカード） 1,000円分
贈呈時期	毎年2回（6月下旬、12月上旬）

株式会社 ショーエイコーポレーション

お問合せ先： I R広報室

T E L : 06-6233-2636 F A X : 06-6233-2615

ホームページU R L : <http://www.shoei-corp.co.jp/>